

希望杯の反省

先日の希望杯は大変お疲れ様でした。各会場からの反省もありがとうございました。本大会の反省を今後に生かしていきましょう。また、大会終了後にコロナの陽性者になった選手や保護者がいましたら、連絡をお願いします。

【試合運営について】

- ・ 試合間が各会場で違っていたので、監督会議で確認すべき(轟会場) → 来年度はそうします
- ・ テクニカルタイムアウトは、熱中症対策で7点と14点でとった。(轟会場)
→ 今年度も次大会からしばらくは、テクニカルタイムアウトは1セット2回(7点・14点)とりたいと思います。ちなみに、14点の後は、両チームが25点になった時、その後は、7点ごとだそうです。
- ・ 予選の1セット回しで全チームと対戦する方法は、子どもたちも指導者も休みがとれない。また、本部運営がいなくなる。(嬉野会場) → 次年度の検討課題。
- ・ 今大会の予選方法は、上記のような意見も出ましたが、シード権にも関わらないし、今大会はこの方法でもいいのでは。という意見もありました。(吉田会場) → 次年度の検討課題。
- ・ 決勝リーグはトーナメントが良い。(嬉野会場) → 次年度の検討課題。
- ・ 予選終了後に会場移動をするチームのキャプテンは、到着の報告を本部にする。(吉田会場) → すべての大会でも言えることです。よろしくお願いします。

【審判・補助員について】

- ・ サーブ吹笛時の副審の仕事は、サーブを打った瞬間にレシーバーがコート内にいるかの確認作業をしないといけないので、副審の目線はレシーブチームのコートを見る。(轟会場)
- ・ 補助員(ラインズマン・得点係)は、レギュラーから出す。(轟会場)
- ・ サーバーがラインズマン近くの位置から打つ場合は、ラインズマンはラインの延長線上に下がる。(轟会場)
- ・ 得点係は、主審から点数が見えるところに立つ。(轟会場)
- ・ ラインズマンで、インのシグナルをした時にフラッグが高い子がいたので、インのシグナルは、フラッグを上から下におろすようにする。(轟会場)
- ・ 試合終了後に記録忘れがあった。得点係は確実に記録すること。(嬉野会場)
- ・ 縦のラインを見るラインズマンが、ラインから離れすぎたことにより、得点係の子とすぐ近くに立つことになった。そのラインズマンが、ラリー中に得点係の子とおしゃべりをするのがあったので注意した。
→ 審判・補助員のレベルアップに向けては、まだまだ課題があるようです。気持ちよく試合をしてもらうために、審判・補助員のレベルアップに向けての取組を全員でしていきましょう。

【マナーや保護者応援について】

- ・ 声を出しての応援をするチームがあった。(轟会場)
→ コロナの状況を見て、そろそろ検討してもいいのでは。という意見もあります。
- ・ 試合中に、ギャラリーから物(ペットボトル・ネームプレート)が落ちてきた。管理をしっかりと。(轟会場) → 各チームで声かけをお願いします。
- ・ トイレのスリッパが並んでいない時があった。低学年も多いので、しっかり並べる指導を。(轟会場)
- ・ 男子トイレのスリッパが乱れていた。指導を。(嬉野会場)